

平成25年度 新潟市立図書館施策・事業評価シート

シートNo.1

※ ◇全館共通項目は、中央図書館を含めた中心館が共通の意識を持って取り組んだ事業。  
◆館の重点評価項目は、中央図書館が重点的に取り組んだ事業。

中心図書館名：新津図書館

資料2

区分	事業名	事業概要	実施結果	評価		
				自己評価	外部評価	
課題解決型図書館	◇全館共通評価項目 ・レファレンスサービスの充実	・市民に身近な生活課題解決のため、レファレンス(調査・相談)サービスを充実させ、迅速かつ的確な情報提供を行う。	レファレンス件数は24年度とほぼ同数。	全体的に利用が落ちている中で前年並みに維持できた。	1 大変評価する。 16.7% 2 ある程度評価する。 66.7% 3 評価できない。 16.7%	・全体的に利用が落ちている中での前年並みの維持は、関係者の賜物と思料します。
	◆館の重点評価項目 ・レファレンスサービスのPR	・レファレンスサービスの広報に工夫し、市民に活用してもらうよう努める。	窓口の表示を大きくし、積極的に職員の方から問いかけることを行った。	窓口でのちょっとした疑問、質問をひろいあげることが出来た。	1 大変評価する。 33.3% 2 ある程度評価する。 66.7% 3 評価できない。 0%	・レファレンスサービスがあることを知らない人もいるのでPRは大切。 ・新館での表示は確認していませんが、レファレンスの具体例も表示すると声をかけやすいように思います。
分権型図書館	◇全館共通評価項目 ・地域資料の収集	・各区を代表する人物・自然風土・産業等の地域コレクションの形成と展示を実施する	蔵書冊数は少しずつ増えている。	今後も地域資料の収集、整理を進めていく。また郷土に関する展示を計画的に通年で行う。	1 大変評価する。 66.7% 2 ある程度評価する。 33.3% 3 評価できない。 0%	・この事業は、地域の図書館の大切な役目だと思う。 ・図書館の本来の目的は、「個人で入手不可能な資料」の在庫、閲覧だと思います。 ・坂口安吾の自筆原稿の展示会は、非常に良かったです。
	◆館の重点評価項目 ・利用者にとって探しやすい書架、データ整備を目指す。	・郷土資料の貸出・禁帯出の見直しを行い、貸出できる郷土資料を増やす。利用者が検索しやすいよう内容のデータ修正を行う。	新館開館に間に合うよう、貸出出来る郷土資料を増やした。	今まで直接見ることのなかった資料を紹介するという点で関心を引いたと思う。今年度中に資料の配列をより見やすくする工夫を行う。	1 大変評価する。 83.3% 2 ある程度評価する。 16.7% 3 評価できない。 0%	・利用しやすいというのは評価できる。 ・新館が出来、前例に囚われない展開が出来るチャンス到来だと思います。 ・旧館では、奥まった場所にあり、利用しにくかったように思います。新館での利用者増に期待します。
学・社・民融合型図書館	◇全館共通評価項目 ・ブックスタートの実施	・1歳誕生歯科健診会場において、赤ちゃんと保護者に絵本の読み聞かせを体験していただく「ブックスタート」を実施する。	毎月第2木曜日誕生歯科健診の際、開始前にブックスタートを実施した。	ブックスタートボランティア、誘導のサポートボランティアと協力し、スムーズに実施できた。	1 大変評価する。 50% 2 ある程度評価する。 50% 3 評価できない。 0%	・赤ちゃんが対象の事業なので、スムーズにできてよかった。 ・子どもが話せるようになるまで読みかかせは必要ないと考えているお母さんが多いので、とても良いと思います。
	◆館の重点評価項目 ・学校、保育園、幼稚園等への支援	・除籍図書のリサイクルを2回実施(一般書と児童書)。	・昨年度リサイクルに参加した秋葉区内の施設に呼びかけ、リサイクルを実施。 ・学級文庫、ひよこ文庫も実施。	学校図書館の充実に伴い、学級文庫は26年度で廃止となるが、リサイクルは今後も実施する。	1 大変評価する。 50% 2 ある程度評価する。 33.3% 3 評価できない。 16.7%	・除籍される物が再利用できるので、今後とも続けてほしい。 ・学校の図書は、かなりボロボロになっているのも多いので良い取組と思います。
パートナーシップ型図書館	◇全館共通評価項目 ・共催事業の実施	・市民との協働をいっそう推進するためボランティア・教育機関や民間団体と連携して事業を行う。	新館準備のため1つ共催が減ったが、それ以外はボランティアと共催で実施。	今後も連携を深め、事業を行っていく。	1 大変評価する。 33.3% 2 ある程度評価する。 66.7% 3 評価できない。 0%	・市民にはまだまだ埋もれた潜在能力が有ると思います。この辺は、欧米に比して遅れている部分ですね。 ・私も、ボランティアの方々にはお世話になりました。今後のますますのご活躍を期待します。
	◆館の重点評価項目 ・ボランティア、図書館関連団体との連携強化	・関連団体との交流会を実施する。 ・よみかせボランティア講座を実施する。	・ボランティア向けの講座を実施。 ・グループの情報交換会を3月に実施。	今後もグループ、個人に関わらず新しく出来る「ボランティア活動室」の活用により連携を深めていく。	1 大変評価する。 33.3% 2 ある程度評価する。 66.7% 3 評価できない。 0%	・ボランティア活動室ができて何となくボランティアの居場所ができたように感じる。 ・新館が出来、絶好のモチベーション到来です。一気にレベルアップするチャンスになると思います。 ・「ボランティア活動室」の積極活用を期待します。